



EMBASSY OF SWEDEN

Tokyo, 17 August 2009

Tokyo

Information Officer
Nagame Hayami
03-5562-5062

プレスリリース

スウェーディッシュ・ファッション 新しいアイデンティティを求めて

スウェーデン文化交流協会(SI)企画による巡回展「スウェーディッシュ・ファッションー新しいアイデンティティを求めて」が2009年10月に東京に上陸します。この展覧会は2008年10月モスクワ現代美術センターを皮切りにロンドンに巡回。第3ヶ国目となる東京では、東京都現代美術館で2009年10月31日から2010年1月17日まで開催されます。

本展覧会は、スウェーデンファッションの定義を根底から覆すことに貢献した、13人の個性豊かなデザイナーの作品を展示します。出展デザイナーは、アンソフィー・バック、サンドラ・バックルンド、マッティン・ベリストロム、ブランク、ブルフィット、フィフス・アベニュー・シュー・リペア、ヘレナ・ヘーシュテット、リカルド・リンドクヴィスト、ザ・ローカル・ファーム、ナックナ、ディアナ・オルヴィング、カーリン・ローデビエール、ヨーラン・スンドベリです。彼らは、今世紀の初め、ファッションにコンセプトチュアルで主観的な要素を取り入れたことで話題となった新しい世代のデザイナーです。「スウェーディッシュ・ファッションー新しいアイデンティティを求めて」では、スウェーデンファッションという一つの表現スタイルを定義づけるのではなく、それぞれのデザイナーのアイデンティティに焦点を当てていきます。

キュレーター：マリア・ベン・サード
(ベックマン・デザインカレッジ講師、ファッションジャーナリスト)
スウェーデン文化交流協会プロジェクトリーダー：アンナマリーア・バーニッツ

会期：2009年10月31日(土)～2010年1月17日(日)
休館日：月曜日(ただし祝日の場合は翌日)、12月28日～1月1日
会場：東京都現代美術館(〒135-0022 江東区三好4-1-1、電話：03-5245-4111)
www.mot-art-museum.jp

観覧料：無料
主催：財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館

同時開催：**ラグジュアリー：ファッションの欲望**
特別展示 妹島和世による空間デザイン/コム・デ・ギャルソン
2009年10月31日～2010年1月17日
レベッカ・ホルン展
2009年10月31日～2010年2月14日

本プレスリリースに関するお問合せ、取材のお申し込みは下記までお願いいたします。

スウェーデン大使館広報部
速水 望
nagame.hayami@foreign.ministry.se
電話：03-5562-5062

Postal Address:	Telephone:	E-mail:
1-10-3-100, Roppongi	+81(03)5562 50 50	ambassaden.tokyo@foreign.ministry.se
Minato-ku	Press Counsellor's Office:	
Tokyo 106-0032, Japan	+81(03)5562 50 60	
	Fax:	Telegram
	+81(03)5562 90 95	Svensk Tokyo